

週間漁海況情報 2025年第32号

令和7年8月12日発行

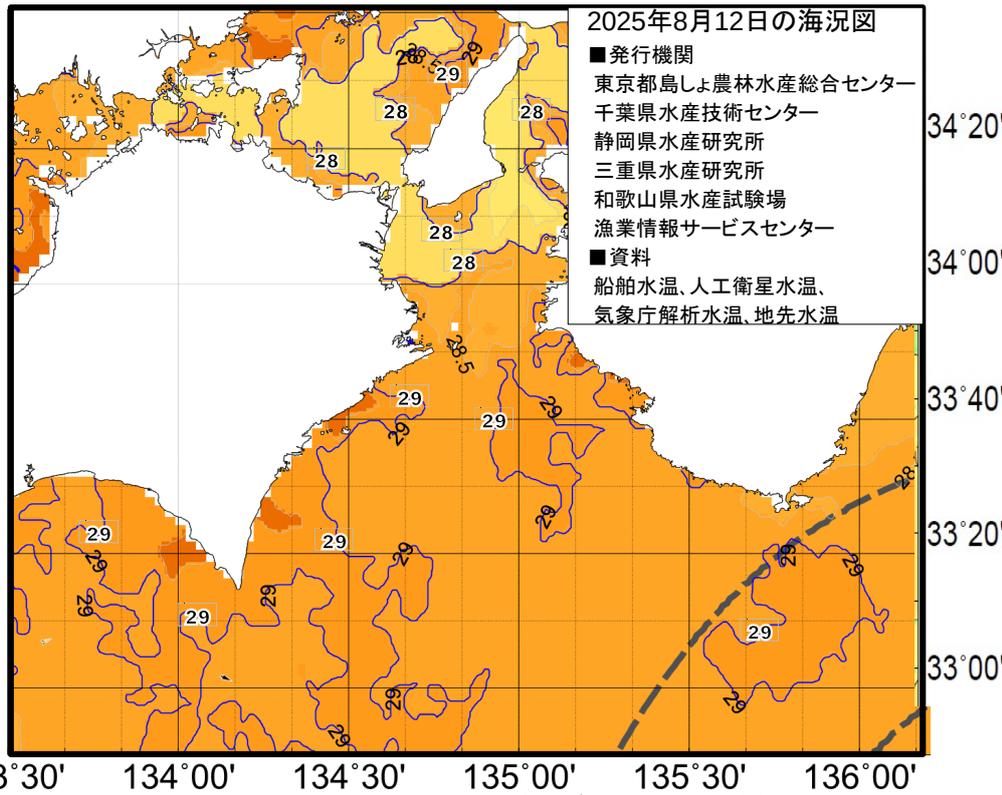
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖85マイル付近、潮岬沖25マイル付近を流れ、室戸岬で「著しく離岸」、潮岬で「接岸」している。

黒潮の表面水温は28～29℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘で27～28、紀伊水道で27～28、海部沿岸で28～29℃台となっている。



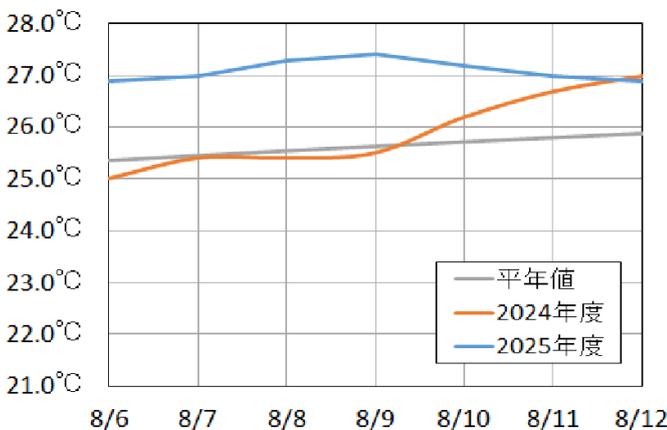
※黒潮の離接岸の表現 (いずれも正南方向)
 室戸岬沖 接岸: ~25NM やや離岸: 25~45NM 離岸: 45~65NM 著しく離岸: 65NM~
 潮岬沖 接岸: ~26NM やや離岸: 26~56NM 離岸: 56~86NM 著しく離岸: 86NM~
 ※図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

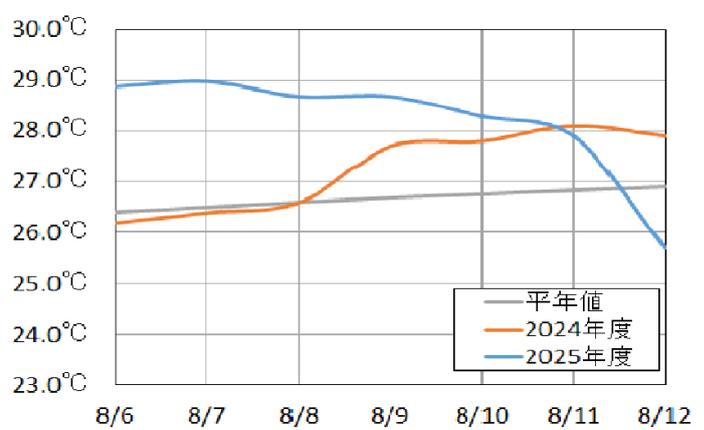
2. 地先水温(8月6日~8月12日)

鳴門地区の水温は、27.4~26.9℃で「高め」から「やや高め」、浅川地区は、29.0~25.7℃で「かなり高め」から「やや低め」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は、2.0~-1.2℃だった。

鳴門地区



浅川地区



※水温の高低 平年並み: 平年値±0.5℃未満, やや高め/やや低め: 平年値±0.5℃以上1.5℃未満
 高め/低め: 平年値±1.5℃以上2.5℃未満, かなり高め/かなり低め: ±2.5℃以上

※平年値 1984年~2022年(鳴門)、2018年~2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

3. 週間予報(8月13日~8月19日)

黒潮は、室戸岬沖で「離岸」、潮岬沖で「接岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門、浅川地区とも「やや高め」で推移する見込み。

漁況 (8月4日～8月10日)

1. 紀伊水道 (標本漁協 : 3)

延縄では、ハモが減って中主体に7.2ト、あまだい類が増えて0.7ト水揚げされた。

底びき網では、ハモが大きく減って中主体に5ト、えそ類が増えて2ト、

マダイが大きく増えて大主体に0.6ト、イボダイが大きく増えて0.4ト、

いとより類が0.2ト水揚げされた。

小型定置網では、アイゴが増えて0.6ト、マアジが増えて豆あじ級主体に0.5ト、

イサキが大きく減って大主体に0.5ト、ふえふきだいら類が増えて大主体に0.4ト、

カンパチが小主体に0.2ト、マダイが減って小主体に0.2ト、

メイチダイが増えて0.2ト水揚げされた。

2. 海部沿岸 (標本漁協 : 4)

延縄では、あまだい類が減って0.2ト水揚げされた。

小型定置網では、カンパチが大きく増えて0.1ト水揚げされた。

漁獲量集計表 (漁獲量が0.1トン以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	延縄	71	ハモ	7,152	101	中主体	↘
		45	あまだい類	676	15		↗
	底びき網	20	ハモ	5,017	251	中主体	↘↘
		20	えそ類	1,954	98		↗
		20	マダイ	636	32	大主体	↗↗
		19	イボダイ	420	22		↗↗
		11	いとより類	176	16		→
	小型定置網	20	アイゴ	566	28		↗
		22	マアジ	471	21	豆あじ級主体	↗
		19	イサキ	451	24	大主体	↘↘
		15	ふえふきだいら類	390	26	大主体	↗
		19	カンパチ	180	9	小主体	→
		19	マダイ	179	9	小主体	↘
		9	メイチダイ	166	18		↗
海部沿岸	延縄	5	あまだい類	212	42		↘
	小型定置網	5	カンパチ	114	23		↗↗

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘